

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	市民総務部 保険年金課												
	作成責任者	芦田 弥生												
	事業名	公設民営診療施設維持管理事業												
	会計情報	款	衛生費	項	保健衛生費	目	診療所費	会計	一般会計	事業コード	410113	決算付属資料	156	頁
	施策体系	施策コード	050101	施策名	地域医療体制を充実させる									
	開始年度	平成4年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	民間の医療機関の進出が期待できない地域において、市の診療施設を医師等に貸付けることで診療所を開設する医師を確保し、地域住民が安心して必要な医療を受けることができるようにする。(市街化区域を除いて中学校区に1箇所以上の内科診療所)									
	対象者	-	対象者数	-	単位あたりコスト						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	姫路ナブコ(株)									
	事業概要	市が所有する診療施設、医師住宅及び医療機器の維持管理を行う。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	需用費	施設修繕料等							171		
	役務費	建物等保険料・保守点検手数料等							293		
	委託料	自動扉保守点検業務							210		
	関連事業										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	809	1,009	982	942	1,094				
		②補正予算	258	0	0						
		③流充用額			0						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越			0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	258	0	0	0	0				
		国支出金	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0					
		地方債	0	0	0	0					
		その他特財	809	1,009	982	942	1,094				
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	診療所貸付収入		種類	財産収入	実績金額	674	決算付属資料	30	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.10/0	0.1 / 0	0.12 / 0	0.12 / 0							
⑤概算人件費	800	800	960	960							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,867	1,809	1,942	1,902							
⑦執行額	1,067	920	674								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	91.2%	68.6%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		診療所開設数	施設	5 / 4	5 / 4	4 / 4	/ 4	4
		管理施設数(医師住宅含む)	施設	10 / 4	10 / 4	10 / 4	/ 4	4
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設・修繕費等	千円	608	437	171	/	-
		単位あたりコスト		-	-	-	/	
	単位あたりコスト							

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市周辺部の医療を確保する上で重要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設や医療機器の老朽化により、修繕が増加傾向にある。 ・施設や医療機器を民間へ売却または譲渡し運営していただく方が効率的である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・一部地域について診療所数の整理が必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	公設民営診療所を設置することで、地域医療の確保を図ることができた。 しかしながら、施設を民間に売却または譲渡し、民間で設置していただく方法や、民営とする場合の契約内容も検討していく必要がある。 野田歯科医院(三和町千束)が平成30年11月をもって休診となったが、三和町で唯一の歯科医院であったため再開にむけ今後も募集を続ける。		
今後の課題及び方向性	市周辺部の医療機関が少ない地域において、どのように地域の医療需要に対応するのか、利用者の状況や近隣医療施設の有無、交通アクセス等を勘案したうえで、公共施設マネジメントとも整合性をとりながら検討していく必要がある。また、各施設の老朽化等による修繕費等について、計画的な執行が必要である。			

	所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	へき地の住民が医療を受けることができるよう、引き続き医師等に貸し付けた診療施設等の維持管理を行う。 【H29棚卸による見直し状況】 休止診療施設のうち再開が困難な施設は、地元協議のうえ廃止するとともに譲渡、売却を含めた有効な活用方法を検討する。 平成30年11月から休止となっていた三和歯科診療所を再開した。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 健康医療課												
	作成責任者	小田 浩二												
	事業名	地域医療・医療従事者養成確保事業												
	会計情報	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費	会計	一般会計	事業コード	410116	決算付属資料	142	頁
	施策体系	施策コード	050101	施策名	地域医療体制を充実させる									
	開始年度	平成1(1989)年度												
	終了予定年度	令和2(2020)年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	医療法、看護師等の人材確保の促進に関する法律、福知山市医療従事者養成事業補助金交付要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	本市域の医療従事者の確保のため、福知山医師会看護高等専修学校を運営する事業費に対して補助金を交付することで、市民の安全安心なまちづくりを図る。									
	対象者	福知山医師会看護高等専修看護学校 教員・学生等	対象者数	100	単位あたりコスト	39.0					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山医師会看護高等専修学校									
	事業概要	本市域の医療従事者の確保 福知山医師会看護高等専修学校に対し、医療従事者養成に係る補助金を交付									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費		
	負担金補助及び交付金	福知山医師会看護高等専修学校医療従事者養成補助						3,420			
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	37,828	3,420	3,420	3,420	3,420					
		②補正予算										
		③流充用額	△ 13,800	0								
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越											
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	24,028	3,420	3,420	3,420	3,420	1,620				
		国支出金	0	0								
		府支出金	0	0								
		地方債	0	0								
		その他特財	0	0				1,800				
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	0.32/0	0.2 / 0	0.06 / 0	0.06 / 0							
⑤概算人件費	2,560	1,600	480	480								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	26,588	5,020	3,900	3,900								
⑦執行額	20,794	3,420	3,420									
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	86.5%	100.0%	100.0%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		卒業生地元進学・就職に至った人数(現役)	人	23/26	20/26	21/27	/ 26	20
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		福知山医師会看護高等専修学校卒業生	人	23 / 26	26 / 26	27 / 26	/ 26	26
		単位あたりコスト		904.1	131.5	126.7		
		単位あたりコスト		/	/	/	/	

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	安全安心の街づくりのため、必要性は高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	平成29年度より、医師養成確保奨学金事業及び医師研究事業費補助金について、市立市民病院会計の事業として移管した。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	医療人材の確保が目標となる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	平成28年度、棚卸し実施事業 福知山医師会看護高等専修学校に対して支援を実施することで、毎年本市内に進学・就職してくれている。 現状としては、都心部では、看護師などの確保は争奪戦であり、本市域で看護師を養成・確保することは必要である。	
	今後の課題及び方向性	安心安全な街づくりに資するため、引き続き実施。 平成28年度、棚卸し実施事業 今後も引き続き、福知山医師会看護高等専修学校と連携し、医療従事者の養成・確保について補助する。 ※平成29年度より、医師養成確保奨学金事業及び医師研究事業費補助金について、福知山市病院事業会計の事業として移管した。		

		所見
庁内及び外部による評価 (棚卸し評価)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	医療従事者の養成・確保のため、継続して福知山医師会看護高等専修学校を運営する事業費に対して支援していく。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	財務部 財政課												
	作成責任者	山田 信義												
	事業名	病院事業会計負担金												
	会計情報	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費	会計	一般会計	事業コード	410114	決算付属資料	142	頁
	施策体系	施策コード	050101	施策名	地域医療体制を充実させる									
	開始年度	平成5年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について(総務副大臣通知)												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (病院事業会計への負担金)												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市立病院(市民病院、大江分院)の運営を維持するため、一般会計より必要な経費の一部を補助することにより、病院事業会計の健全な運営を図ります。										
	対象者	-			対象者数	-			単位あたりコスト	-		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (病院事業会計への負担金)										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	病院事業会計(市民病院分、大江分院分)への負担金										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
	負担金	病院事業会計への負担金							1,246,798			
	内訳	市民病院分							(1,129,948)			
		大江分院分							(116,850)			
関連事業	病院企業会計各事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	1,158,272	1,203,416	1,254,796	1,310,063	1,434,527
		②補正予算					
		③流充用額	△ 1,151	0			
		④繰越額計	0	0	0	0	0
		前年度繰越					
		次年度繰越					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	1,157,121	1,203,416	1,254,796	1,310,063	1,434,527
		国支出金	0	0			
		府支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他特財	0	0			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.01/0	0.01 / 0	0.01 / 0	0.01 / 0	
⑤概算人件費		80	80	80	80		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		1,157,201	1,203,496	1,254,876	1,310,143		
⑦執行額		1,140,974	1,203,416	1,246,798			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		98.6%	100.0%	99.4%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				/	/	/	/	/
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		負担金決算額(市民病院分)	百万円	1,014.6/1,027.8	1,083.2/1,087	1,129.9/1,138.8	/	1178.0
		単位あたりコスト		-	-	-		
		負担金決算額(大江病院分)	百万円	126.4/130.5	120.2/116.4	116.9/116.0	/	132.1
単位あたりコスト		-	-	-				

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	企業会計に繰出をすることにより、企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図ることができた。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	企業会計に繰出をすることにより、企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図ることができた。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	企業会計に繰出をすることにより、企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図ることができた。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	企業会計(市民病院・大江分院)に負担金を支出することにより、企業会計(市民病院・大江分院)の円滑な運営を図ることができた。(定性的評価)		
今後の課題及び方向性	企業会計(市民病院、大江分院)を円滑に運営するため、継続します。			

	所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	<p>○国の繰出基準の中で、さらに詳細を詰めた市独自の基準を設定することが必要。 →他自治体でも、病院経営改革の流れの中で設定されているところがあり、大いに参考とすべき。 例えば ・救急医療に要する経費は、専任スタッフ分か、待機分か、積算の根拠はどこにあるのか？ ・高度医療に要する経費は、通常コストとの差額分を見ているか。人件費の積算根拠は？</p> <p>○大江分院については、実際の患者数や利用等、経営状況を改めて分析し、存廃も含めて検討していくべき。</p>
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>総務省の繰出基準を踏まえつつ、他自治体独自の基準についても調査・研究を行い、市独自の繰出基準について病院側と共有・調整を行います。 新規事業などによる予算増加のない範囲で特別交付税措置額の拡大を目指します。</p>
	予算への反映 【財政担当課記入】	<p>予算額への反映状況(対H31)</p> <p> <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充 </p>

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	財務部 財政課												
	作成責任者	山田 信義												
	事業名	国民健康保険診療所費特別会計繰出金												
	会計情報	款	衛生費	項	保健衛生費	目	診療所費	会計	一般会計	事業コード	410115	決算付属資料	156	頁
	施策体系	施策コード	050101	施策名	地域医療体制を充実させる									
	開始年度	昭和39年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input checked="" type="checkbox"/> その他（特別会計への繰出金）												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	国民健康保険診療所の円滑な運営を図るための国民健康保険診療所費特別会計に対する繰出金。									
	対象者	対象者数：— 単位あたりコスト：—									
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他（特別会計への繰出金）									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	国民健康保険診療所費特別会計における歳入と歳出の収支不足分を繰出金として支出する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容								H30経費
	繰出金	国民健康保険診療所費特別会計への繰出金(収支不足分)								5,966	
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当予算	①当初	7,457	6,383	7,172	6,564	6,749	
	②補正予算			△ 537			
	③流充用額	△ 525	△ 1,902				
	④繰越額計	0	0	0	0	0	
前年度繰越							
予算と執行の状況 財源内訳(①④内訳)	一般財源	6,932	4,481	6,635	6,564	6,749	
	国支出金	0	0				
	府支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他特財	0	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.01/0	0.01 / 0	0.01 / 0	0.01 / 0			
⑤概算人件費	80	80	80	80			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	7,012	4,561	6,715	6,644			
⑦執行額	6,825	3,190	5,966				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	98.5%	71.2%	89.9%	0.0%			

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標			/	/	/	/	/
			/	/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	繰出金決算額	百万円	6.8/7.5	3.2/6.4	6.0/7.2	/ 6.6	/
	単位あたりコスト		—	—	—		
			/	/	/	/	/
	単位あたりコスト						

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険診療所の円滑な運営を図ることができた。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険診療所の円滑な運営を図ることができた。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険診療所の円滑な運営を図ることができた。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険診療所の円滑な運営を図ることができた。(定性的評価)	
今後の課題及び方向性		国民健康保険診療所を円滑に運営するため、継続します。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	特別会計の安定的な運営のため、継続します。
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】